

うとない

感染症特集

水 疱 瘡 と 麻 疹 について知ろう

Vol.447 2025.8

先日当院で水疱瘡（みずぼうそう）が発生し、久しぶりにコロナ以外で感染対策が必要な状態となりました。市中で流行中の麻疹（はしか）と水疱瘡について今一度おさらいしたいと思います。

さあ、みんなで手をあらおう!!



「水疱瘡」と「麻疹」はどちらも感染力が強く重症化のリスクもある疾患ですが、予防接種や早期対応により防ぐことが可能です。正しい知識を身につけて、健康な日々を過ごしましょう。

水疱瘡は、水痘・帯状疱疹ウイルスによって引き起こされる感染症で、主に小児に多く見られますが、大人が感染すると重症化しやすくなります。もっとも特徴的な症状は全身にかゆみを伴う水疱状の発疹がでること、小さな水ぶくれが次第に広がっていきます。ほかに発熱や倦怠感、食欲不振といった症状も見られます。感染経路としては咳やくしゃみによる飛沫感染と水疱に触れることによる接触感染、さらに空気感染もあります。

ワクチン接種により予防することが可能で、通常は自然治癒しますが症状を緩和するために抗ウイルス薬やかゆみ止めが使用されることもあります。免疫力が低い方や高齢者は重症化のリスクがあるため、医師の診断が重要です。

また水疱瘡に一度かかるとウイルスが体内に潜伏し、後に帯状疱疹として再発することがあります。特に高齢者や免疫力の低い方に多く、激しい痛みや皮膚の発疹を伴います。帯状疱疹はワクチンで予防することが可能です。予防ワクチンは「生ワクチン」と「不活性化ワクチン」の2種類があり、それぞれ特徴が異なります。2016年に登場した「生ワクチン」は弱毒化されたウイルスを使用しており、発症を50%ほどに抑えるほか発症したとしても軽症で済みます。ただ免疫抑制状態や免疫不全の人は使えず日本ではあまり一般的ではありません。一方「不活性化ワクチン」は2020年登場と新しく、ウイルスを含まず安全性が高いのが特徴です。50歳以上に推奨され、予防効果は90%以上とされています。いずれのワクチンも接種にあたっては全額自己負担となりますが、補助金を出している自治体もありますので、まずはお住いの自治体にお問い合わせください。

麻疹は非常に感染力の強いウイルスによって引き起こされる感染症で、空気感染する数少ない疾患のひとつです。小児に多い病気ですが大人でも感染する可能性があります。主な症状は数日間続く38℃以上の高熱と、顔から体全体に広がる赤い発疹です。咳、鼻水、目の充血、喉の痛みなど風邪に似た症状のほか強い倦怠感が出ることもあります。感染経路は咳やくしゃみによる飛沫感染と空気中に漂うウイルスを吸い込む空気感染です。肺炎や中耳炎、脳炎などの合併症を起こす可能性があり、特に小児や免疫力が低下している方は要注意です。現段階では有効な治療薬がないため麻疹・風疹混合ワクチンであるMRワクチンの接種が最も有効です。空気感染するため感染者との接触を避け、手洗い・マスクなどの感染対策も重要です。

7月初め当院入院中の患者さんが水疱瘡に罹患していることが確認され、当該病棟を中心に7月下旬まで感染対策を講じることとなりました。幸い感染は広がらずに済み既に終息宣言も出されましたが、感染対策の土台となる入院患者の水疱瘡罹患歴やワクチン接種歴の確認が想像以上に大変でした。あらかじめ自分の感染症履歴を確認しておくことをお勧めいたします。



精神科医の 育休日記

精神科医 川並 剛

第5回 「肉を切らせてなんとやら」

前々回、前回はお上品とは言えない内容でした。今回は、子育ての中で生まれたある工夫についてです。ある日、歯磨き指導を受けた妻が上の子をしっかり固定して仕上げ磨きをすると上の子はそれがすっかり嫌になってしまい、必死の抵抗が始まりました。どうしよう…と途方に暮れていたのですが、上の子が私に餌付けなどお世話をしたがるのを思い出し、試しに私の仕上げ磨きをさせてみました。すると興味津々で仕上げ磨きをし、割とすんなり仕上げ磨きをしあえたのでした。ところが真ん中の子は、イヤイヤ期に入ると仕上げ磨きでじたばたするようになり…そこで生まれたのがクロスカウンター？歯磨きでした。私が自分の歯ブラシを咥えながら子どもの仕上げ磨きをしようとすると、子どもがまじまじと私の歯ブラシを見ておもむろに私の歯ブラシを掴みゴシゴシとしたりするので、それに気を取られている間に子どもの仕上げ磨きをするすんなり終わったというものでした。とはいっても、子どもが優しくハートフルなソフトケアタッチで歯磨きをしてくれるわけもなく、口の中をガシガシと歯ブラシが乱舞するし、私も抵抗して歯ブラシをかみしめると真ん中の子はむきになって怒るので適度にかむ力を加減するとかして、攻防。一応、上の子、真ん中の子はこれである程度うまくいきました。3番目の子がこの「肉を切らせて骨を断つ」作戦がうまくいくか、ちょっと楽しみです。

Dr. 望月の日々雑感

アルツハさんの独り言

何を書いてよいか悩んでいたところ、朝日新聞に生活保護費の引き下げに関する記事が載っていたので、紹介してみたいと思う。

現在、生活保護費の引き下げが合理的な判断だったのか、それとも恣意的なものだったのかを巡って、訴訟が最高裁判所で争われている。国は2013年から2015年にかけて、食費や光熱費などの生活扶助を3年間で平均6.5%、最大で10%引き下げ、総額670億円の削減を行った。これに対して裁判が起こされ、国の主張と当事者の主張が各地で争われてきた。下級審では判決が分かれていたが、高等裁判所では国の敗訴が目立ち、12件中7件で削減は違法と判断された。

なお、生活保護費の削減は、自民党がかつて選挙公約に掲げていた政策でもある。こうした政策決定をどう評価するのか、原告側は「行政のゆがみを正せるのは司法しかない」と訴えている。



精神科医 田中 尚朗

第28回 駅探訪 レディング駅

みなさんこんにちは。暑い日々が続いてなかなか外に出て街歩きをしようという気にもなりにくいところですね。体力的にもバテ気味な感じがしますが、なんとか夏を無事に乗り切りたいものです。

今回は、前回のウエイクフィールド駅から北に4kmほど離れたレディングの駅を取り上げたいと思います。レディングの町の中心部に位置する駅です。第21回以降に登場している駅と同様、ボストン・アンド・メイン鉄道の駅として1845年に開業、その後1870年に2代目駅舎が建てられました。1950年代からの鉄道斜陽化の中で、ボストン・アンド・メインは次々に路線廃止に踏み切りますが、レディングを含むハーバーヒル線は1965年にMBTAによって買収されます。MBTAは当初、地下鉄オレンジラインをレディングまで延伸する計画でしたが、資金不足のため実現せず、もともとあった鉄道が通勤ターレールとして存続することとなりました。

駅の構造は本来2面2線ですが、片側の線路ははがされており、ホームも1つだけが使用されています。1870年建築の駅舎は健在で、1960年に町が買い取り、一時期博物館などに使用されていました。1985年に町は駅舎を売却、現在は所有者によって建物が維持されています。クイーン・アン様式の洒落た感じのする建物です。1984年には国の歴史的建造物に指定されています。

レディングの町は1630年代から入植が始まり、1844年にイギリスの同名の町の名をとって独立した自治体となりました。当初は広大な領域を含んでおり、後に北側のエリアがノース・レディング、南側がウエイクフィールドとして独立しています。独立戦争では、レキシントン・コンコードの戦いで敗北し退却してくる英軍の追撃戦が行われました。人口25,000人ほどの静かな街ですが、18-19世紀の建築が数多く残り、散策するにはとても良い場所です。



先日、大阪方面に所用があり、そのついでに関西万博を訪れた。直前に思い付きで計画を立てたため滞在時間が限られており、パビリオンの予約は全く取れずに雰囲気だけを楽しんだ。会場は観客もスタッフも大勢おり熱気に包まれていて、建物や景色を見るだけでも十分に満足できた。何とか入ったレストランで食事をしながら、できればiPSのミニ心臓を見たかったな…と考えていると、なぜか昔の記憶が蘇ってきた。

1985年の夏休み、小学生の私は茨城県で行われていた筑波万博を訪れた。全国の人と光通信を介して会話したり、低速ではあるが浮上するリニアモーターカーが走っているなど、当時としては未来を感じさせる展示が数多くあり胸が高鳴った。また、バイオテクノロジーで環境や食糧問題の解決の可能性を探るといったテーマのパビリオンも訪れたが、その中で全ての生物の遺伝暗号はわずか4種類の物質が規定していることを初めて知って衝撃を受けた。今思えば、この万博がその後の私の方向性を決める一つのきっかけになったのかも知れない。

今回の関西万博にも、子供たちの一生の思い出に残るような展示はあるのだろうか。機会があればまた訪れたいが、残念だが、もう難しいかもしれない。

(H.A)

お 知 ら せ

◆ 入院中の方へ手続きのお願い ◆

入院時食事代標準負担額の減額認定及び入院医療費の限度額適用認定、国民健康保険証、後期高齢者医療被保険者証、ひとり親・障害受給者証の有効期限が7月31日までとなっておりますので、**8月中**に各市町村などの窓口で手続きをしていただき、新しい認定証をウトナイ病院事務に提出していただけますようお願い致します。

ご不明な点がございましたら各市町村などの窓口又はウトナイ病院医事課までお問い合わせ下さい。

◆ 精神科外来診療のお知らせ ◆

9月5日より、精神科外来にて田中尚朗医師の診療が始まります。毎週金曜日を担当いたしますので、ご希望の方は受付または外来看護師までお気軽にご相談ください。



発行

社会医療法人こぶし広報委員会
苫小牧市ウトナイ南2丁目1-8

TEL:0144-84-5561

<http://www.uenae-hp.or.jp/>



暑い夏です。

〈後記〉

今年の夏は去年よりもさらに暑くて、外に出るだけで汗が噴き出し辛い日々が続いています。北海道では必要なかったはずの冷房が欠かせず、体力も奪われ、来年はどうなるのでしょうか。

(S.K)